「会」協働団体

地区まちづくり協議会
地区連合自治会
支援ボランティア代表
地区民生児童委員協議会
地区社会福祉協議会

「公」連携

宇都宮市
　地区市民センター
　デジタル政策課
　みんなでまちづくり課

宇都宮市 高齢者

デジタル デバイド解消に向け

「高齢化」と「デジタル化」が同時進行をとらえ、

“デジタル化進展の鍵はシニア世代が握る”

生まれ変わりPJ　**会いてｲ(IT)なかまの会**　藍　原

（携帯）090-7820-8292　(メール)aiharay6225kazama@gmail.com

これから以下の話をします

- 高齢者のおかれている**背 景**と厳しい**現 実**
- 「会」の取組み～**狙い** そして**目指すもの**
- 市の施策『**宮デジサポーター**』養成 その後
  【スマホ教室】支援参加へのミッション
- 活動の**期 待**と**成 果を**検証
- 課題の再確認と今後の展開　そして**「共 創」**
- 近々の**市政**の中で

（国ビジョンが）

「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」

70歳過ぎてでも習熟が求められる！

「勘弁してよ！」

ほんとうに人に優しいの??

ただー
厳しい現実が…

背　景

長寿社会
シニア増で課題散在

- 運転免許自主返納が行動制約 → 買物弱者に
- 在宅介護が心身不調 → 共倒れ
- コミュニケーション・情報入手その変化に → 置いてきぼり
- 一人暮らし(独りぼっち) → 孤独死へ

孤独・不安

もういいや～
孤立感

社会変化の中の現実

ちなみに平均余命年齢が
現在70才の人は
男性(85才)女性(90才)
現在75才の人は
男性(86.6才)女性(90.4才)
現在80才の人は
男性(88.6才)女性(91.6才)

行政サービス
生活系サービス

デジタル機器
利用が前提

まだまだこれからなのに

どうする！シニア

スマートフォンの利用しなければ**サービスの恩恵を受けられない**

スマホを使えないことは、**生活弱者**となる恐れがあるんです

あなたの近くに　スマホに苦戦している方いないですか？

ビジョン: スマホ・デジタルデバイド解消対策で高齢者の地域共生を実現⇒

高齢者がデジタル社会に自信を持ち活用し、健康でいきいきとした生活を送れることを支援することです。

【取組開始時期】

令和4年4月～

【活動概要】

啓発活動:
シニアの**社会参加**を促進し支援ボランティア員のスキルを向上。

期待される効果:
同世代の仲間同士で聞きやすく、一定数の高齢者がデジタルスキルを身につけ、スマホを通じ意欲と「**興味と自信**」を持つようになる。

目指すもの

活動特徴: 地域のシニア活動団体へ出向き**スマホの利便性・基本操作・に応じた内容で**教える勉強会を実施と月2回の**「なんでも相談会」**開催。

【発足のきっかけ】⇒スマホ教室　その狙い

身近な

高齢者の方から
“だれか～ スマホ操作教えて～”の声

やってみよう

目指すもの

誘い　共感　つなぐ

『シニア地域スマホ教室』

目的：わくわくドキドキ楽しかった
目標：くらし・健康・防災に役立つ
成果：楽しく　生きがい　なかま

目標や狙い

”関心”がもてた。意欲UP

＊狙い

『興味と自信』

“こんなに便利で簡単”
活用しない手はない…

やって試して慣れる

さわって、いじって、試して

好奇心

目からウロコ！

驚き・感激

シニアにとって
意欲の動機づけ

【活動内容】

活動団体の要望に応じた内容で出向いて開催。いつもの集会所

【工夫している点】

＊「スキル確認シート」で参加者のスキル配置にて教えあいの配置。

＊わかりました/わかりません
状況の「見える化」

＊特色　[違う 寄添う 独自路線]
福祉貢献が前提

⇒なかま同志の“教えあい形式”

“ふさわしい”スマホプラン”

顔 見知り

同世代

シニア世代に「スマホ生活」を

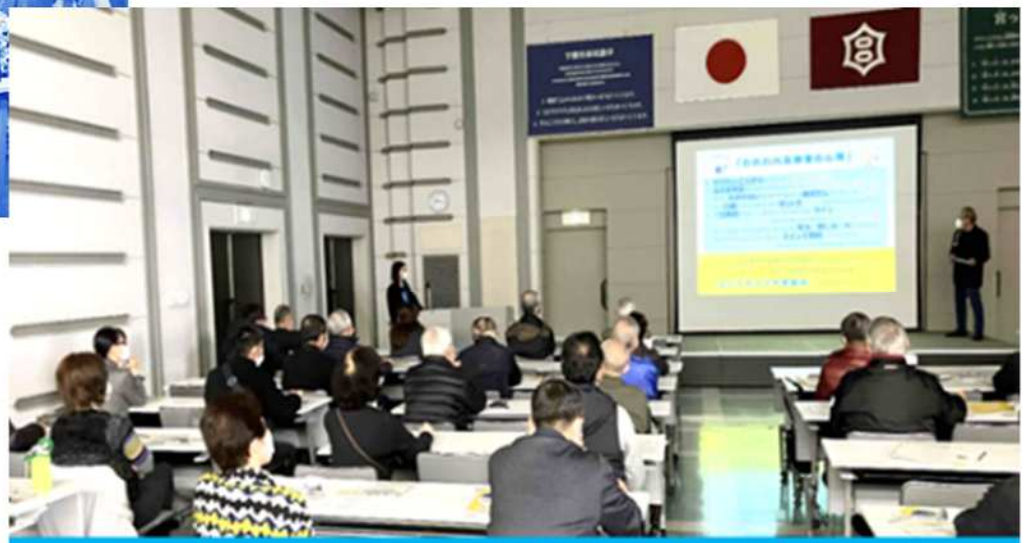
「スマホ教室」の全市展開へ

目指すもの

高 齢 者 デ ジ タ ル デ バ イ ド 解 消 向 け

←市民生涯学習センター講座
「ｽﾏﾎ かがやくセミナー」

↓地域自治会役員で事例紹介



令和４年度　市主催 セミナー 実施

啓発活動：
シニアの社会参加へと支援
ボランティア員スキルUP

地域共生社会：
支え合いで安全･安心へ福祉
活動のなかま拡大～展開

「公」連携

宇都宮市
地区市民センター
デジタル政策課
みんなでまちづくり課

宮デジサポーター

市民自主G教室の
立ち位置とやるべき事

全市展開の市施策

教室の方向性
（自主G教室開催と市企画要請へ協力）

70代･80代のシニアの老世帯へ
身近な相談相手として
①出向く教室(・・・既存集会)
②コミュニティ的進め方
(教え合いの環境づくり)
③その後「よろず相談」窓口･Line等

地区展開
支援スタッフ養成

宮デジサポーター認定制度

＋ 会として講座 実施参加

ＤＸ推進　デジタルスクエア

スマホに不便を感じている人で
キャリア教室に行けない･行かない人
足がない/予約できない/何を聞くかがわからない
…気楽に何度も聞けない、またスグに忘れる

“生涯”
安心
安全
安住

取り残されそうな方々へ
70才以上　支援講座

宇都宮市デジタル政策課と共創

「宮デジサポーター」

8月　宇都宮市 情報誌 掲載

本市では、高齢者などのデジタルに不慣れな人が、身近な場所で相談でき、地域で支え合う仕組みとして、スマートフォンの操作方法などを教える地域のボランティア「宮デジサポーター」を養成しています。

地域×デジタル×ボランティア

宮デジサポーター講座

宮デジサポーターの活動イメージ

【宮デジサポ
左寄せではな

身の回りの高齢者からの
相談対応

団体活動の際に、
小規模な勉強会を開催

市が主催するスマホ講座などの
講師や補助員として協力

デジタルライフをサポートする喜びを一緒に！

私は、地域の高齢者の皆さんが社会とのつながりを持てるよう、民生委員や出張型のスマートフォン教室の開催などのさまざまな活動をしてきた経験を活かし、「宮デジサポーター講座」の講師を務めています。

これまでの活動から、スマートフォンに関する知識が増えることが、高齢者の皆さんの生活をより豊かで便利にする手助けとなっていることを実感しています。

日々の活動の中で、高齢者の皆さんがスマートフォンを楽しんで使っている姿を見ることはやりがいがあり、感謝の言葉や笑顔に触れるたびに、この活動の意義を感じ、励まされます。

ぜひ、「宮デジサポーター」として活動に参加してみませんか。

高齢者の皆さんのデジタルライフをサポートする喜びを一緒に体験しましょう。

お名前の
フリガナは
【あいはら

●事業実施で**地域や社会**に大きな
メリットをもたらすものは

スマホ操作習得で『高齢者が**孤立**』⇒『社会参加』の**意欲向上**に。

（高齢者デジタルデバイド対策と支援スタッフ養成）

主な成果

令和６年9月現在

1. ①基本操作～ライン操作　　≒200名
   ②養成　　⇒認定者　　≒80名
2. ラインを中心に 特定講座　　≒30名
3. 18教室 3回に分け基本講座　≒160名
   ・市や各団体との連携によるデバイド解消がより深更。
5. 講師支援でモチベーションUP
6. ボランティア数 12人研修でレベルアップ
   ・支援ボランティアの共通な認識と結束力が高まった。

どんどん活動したい

宮デジサポーター交流会

今まで活動した中で **課 題**

現況

1.機種感性⇒ITとはほぼ縁遠い
触れる？　ケイタイ！

⇒メーカー・OSの操作違い
なんで同じじゃないの？

2.知識意欲⇒レベル・経験の差

⇒年　齢・環境の差
知らない・行けない・あきらめ

ボランティアの増員が必要。

その他: 運営費・機材

教室 取組

- 個別の指導要
- 挫折者のフォロー
- 参加者の集め方

だだ、教室開催・相談会実施するも…　”今後は”

習得の**意欲はある**が“どうしてよいか”と
まだまだ**途方にくれている高齢者**が多い

今後の 取り組みとして⇒“共創”へ

地域団体だけでなく、行政、企業、他団体との連携が不可欠です。広くご意見をいただき、特に人材の育成や資金面での支援が急務です。

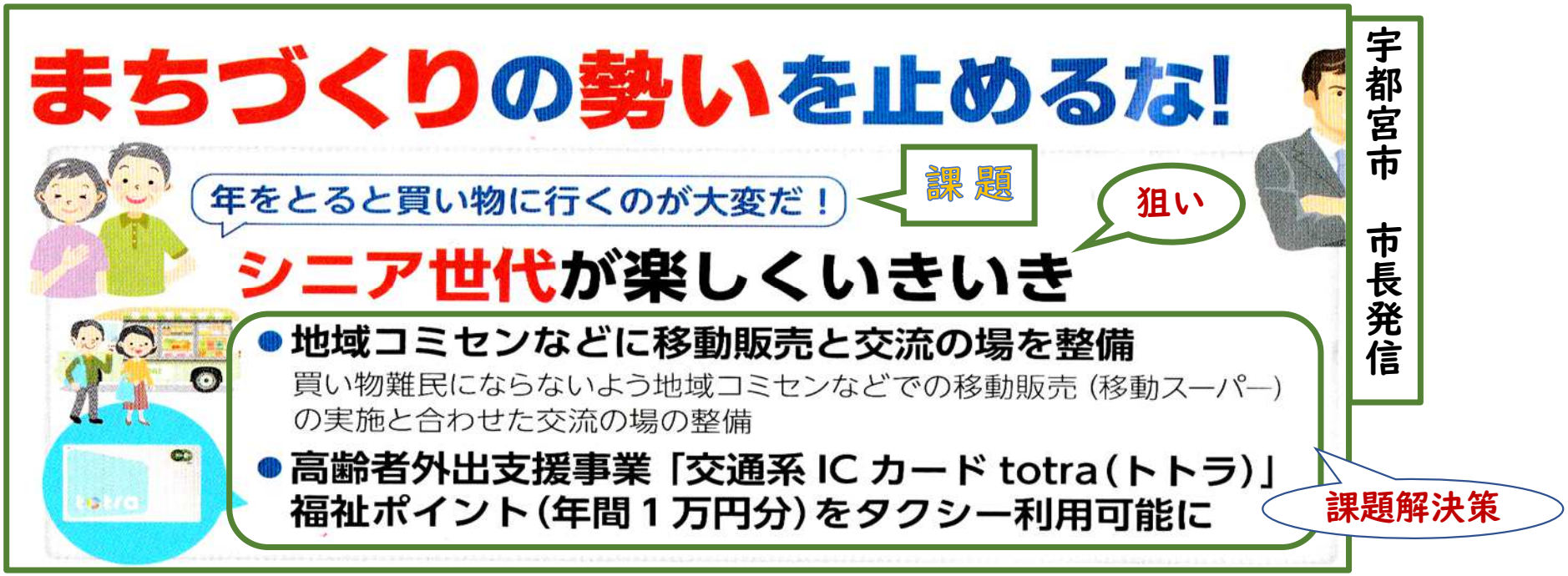
【地域全体展開への克服すべきこと[宇都宮市デジタル共創懇談会]

●スキル差の大きさ
効果的な支援・進行が難しい。
講習会を分けるなどの対応必要。

●地域の協力の必要性
地域住民や関係団体との連携必要。
若年層の協力も必要。

●世代間の意識差
意識差が理解やサポートが進まない要因。
若年層がサポートへの意識改革が必要。

近々の動きの中で



A ある程度**行動可能あることが前提**→70代～精々80代前半？・・・“ともかく**健康寿命**と**脱認知**を”

B **それ以外の方～ちょっと不住な方はどうする？**

まだまだ余命人生ある

課題解決策への別提案

➡ 近場：民間活用(例えば**コンビニ**エンスストア)
交通：地域内交通の利便充実(デジタク型)

(他の対策)

- 買い物代行ｻｰﾋﾞｽ
- 御用聞きｻｰﾋﾞｽ
- 宅食ｻｰﾋﾞｽ
- **ｵﾝﾗｲﾝ買い物** ⇒ **【スマホで課題解消可能】**

宇都宮市自治会

39地区連合自治会

北部ブロック
東部ブロック
西部ブロック
中央ブロック

1…免ノ内町
2…上大塚町
3…中一の沢町
4…南一の沢町
5…千波町
6…栄町
7…宮町
8…伝馬町
9…池上町
10…江野町
11…曲師町
12…中央本町
13…二荒町
14…仲町
15…一番町
16…二番町
17…三番町
18…駅前通り
19…中河原町
20…宮園町
21…御蔵町
22…河原町
23…花房本町
24…日の出

市内中心部

自治会は住民生活の基
情報の発信・収集/防災行動/生活の質/見守り

市全体　人口51万
その内**70才以上**が10万5千人
（**5人に1人**）

787自治会